



#5 Ryoka Kobayashi

中川根中学校 2年

小林 陵和

私は海外英語研修に参加し、自分の英語力のなさを実感しました。私は何度も何度も会話の途中で沈黙をつくってしまいました。私は会話ではなるべく電子辞書を使わないようにしていたので、いつも困ってばかりでした。会話の時は、分かる単語だけでも聞き取るうとしました。が、単語だけでは意味が分からず、黙ってしまったり、その場の雰囲気でも話をしたりしてしまふこともありました。



#6 Sena Nakano

中川根中学校 2年

中野 世那

僕にとつての海外英語研修は、とても充実したものになりました。それはホストファミリーのおかげだと思います。ホストファミリーは、僕のつたない英語を理解しようとしてくれましたし、僕が理解できないと、理解するまで話してくれました。



初日、僕はとても緊張していましたが、日を追うごとに緊張は薄れ、自分から積極的に話すことができるようになりました。この体験を通して、僕が感じたことは、自分の聞き取る力が足りないということ。カナダの人たちの英語は速く、聞き取れないことがたくさんありました。

この十日間は、僕にとって貴重な体験になりました。この体験を僕のこれからに生かしていきたいと思えます。



#7 Kenta Koda

中川根中学校 2年

小田 健太

僕が今回の海外英語研修で一番大変だったのはやはり英会話でした。ホストファミリーの方々は、僕に分かるようにゆっくりと話してくれるのですが、初めて聞く単語もあり、最初は聞き取るのにも苦労しました。でも、時間が経つにつれ、相手の言っていることが理解できるようになり、会話も楽しくなっていました。

そして、だんだん自分からも話しかけることができるようになりました。僕のホストファミリーの家には二人の中国人の男子もホームステイしていたのですが、二人の英会話力はとてもすごく驚かされました。

みんなで買い物に行ったり、野球体験をしたり湖にも連れて行ってもらいました。カナダの日照時間が長く、夜の九時近くまで平気で泳いでいられるのは驚きました。

今回の研修は、僕にとって貴重な体験となりました。この貴重な体験をこれからの生活に生かしていきたいと思えます。



#8 Haruaki Ota

中川根中学校 2年

太田 晏光

僕は、このカナダ研修を大きな「チャンス」だと思って参加しました。しかし、チャンスを自分の力にするには、受け身だけの自分ではいけないと思いました。僕にとつて英語を書いたり話したりすることは苦手なことです。

しかし、その反面、人に会ったり話したりすることは大好きです。ですから、その力を武器として、積極的に話をしていきました。英語力はなくても、相手への気持ちや分るう、分かって欲しいという思いがあれば、人はつながることをカナダ研修を通じて強く実感しました。

カナダ研修でのチャンスを、これからの生活の中でどのように生かしていくかが、僕自身にとって大切な勝負です。カナダ研修をきっかけにして、これからいろいろな国についても知識を増やしていきたいです。



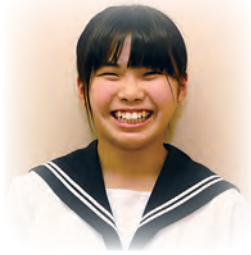


#9 Nanami Odagiri

中川根中学校 2年

小田切七海

私は、今回の海外研修で言語が違うとこんなにもコミュニケーションが難しいのだということを実感しました。自分の伝えたい事がなかなか伝わらなくて、とても落ち込んでいましたが、ホストファミリーが一生懸命理解しようとしてくれたので、言葉が通じなくてもとも仲良くなることができました。夕食の時は、毎日ホストファミリーと会話をしながら食べました。最後の日の夕食は、日本のラーメンを食べました。とても喜んでくれたし、会話が弾んだので海外研修の最終日にふさわしい時間を過ごすことができました。

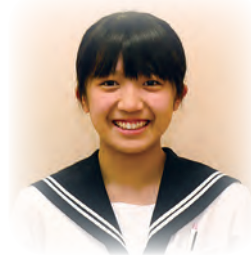


#10 Sara Maeda

中川根中学校 2年

前田 紗良

私がカナダ研修へ行って学んだことは、自分の思いを伝えることの大切さです。ホームステイ先では、家族の方々がいろいろな質問をしてくれました。聞き取るのも答えるのも大変でしたが、今まで学校で習ったことを思い出し、まずは単語を聞き取って答えていくようにしました。文法が分からず、単語だけになる時もありましたが、思いが伝わったときはとてもうれしかったです。言語が違うと大変ですが、伝えようとする気持ちが大切だと思いました。



#11 Ayana Okamoto

中川根中学校 2年

岡本 絢菜

私はカナダ研修の二日目の夜、疲れと緊張で熱を出してしまいました。その時にホストファミリーが病院へ連れて行ってくれ、その後の看病もしてくれました。熱が下がった時は泣いて喜んでくれ、ホストファミリーの優しさ、温かさを感じる事ができました。

私は英語が苦手ですが、カナダの方々がゆくり分かりやすく話をしてくれたり、私が話すときも真剣に聞いてくれたりしたおかげで、たくさんコミュニケーションをとることができました。カナダと日本、住んでいる所は違っても、人と人とのつながりの大切さは同じなんだなと思いました。

私はこの研修で、英語の難しさを感じました。でも、自分から積極的に話すことによって、毎日楽しく過ごすごうことができました。最高の思い出となりました。



#12 Ibuki Tabata

中川根中学校 2年

田畑伊生希

僕がカナダで学んできたことは、英語で思いを伝えることの大変さです。僕は四日目の夜に、ホストファミリーの方に英語で「今日着ていた服を洗濯してください」と言ったら、持ってきた服をすべて洗われてしまいました。自分の表現力のなさを改めて感じました。そこで僕は、言葉だけでなくジェスチャーや電子辞書を使ったりしました。すると、ホストファミリーの人たちに自分の思いが伝わるようになってきました。

七日目のバーベキューでは、友だちも誘ってみたいと伝えると、ホストファミリーの人は「OK」と言ってくれました。しっかりと思いが通じたので、とてもうれしくて、お肉もすごくおいしく感じました。日本でも英語を使って自分の思いを表現する練習を続けていきたいです。

